

阿曾浦漁場環境調査

観測日時

令和6年 8月 19日 月曜日 8時30分

天候 曇り/雨
観測 南島種苗センター

観測地点 (水深)	水深 (m)	水温 (°C)	溶存酸素 (mg)	比重 (‰)	プランクトン (細胞/ml)	
1. 岸信夫 さん前 (15.2)	1	30.4	5.5		珪	750
	3	29.9	5.6	33	珪	750
	5	29.5	5.7		珪	880
2. 大江 (13.1)	1	30.4	6.3		珪	1030
	3	30.1	5.9	32	珪	820
	5	29.5	5.8		珪	530
3. 道方 (9.9)	1	30.2	5.7		珪	280
	3	29.7	5.8	33	珪	180
	5	29.1	5.6		珪	100
4. 毛無 (16.8)	1	30.4	5.4		珪	710
	3	29.9	5.4	33	珪	1010
	5	29.4	5.1		珪	510
5. この浦 (中央) (12.9)	1	30.3	5.2		珪	0
	3	30.2	5.2	33	珪	0
	5	30.0	5.1		珪	0
6. この浦 (奥) (9.1)	1	30.2	5.1		珪	0
	3	29.9	5.2	32	珪	0
	5	29.8	5.1		珪	0
7. テラマル (18.8)	1	29.9	6.0		珪	0
	3	29.8	5.9	33	珪	0
	5	29.8	5.8		珪	0
8. カマバ (11.6)	1	30.0	5.7		珪	0
	3	29.9	5.6	33	珪	0
	5	29.8	5.5		珪	0

備考 「珪」は珪藻類です。(二枚貝の餌等になります。)
今回検出された珪藻類の種類については「キートセロス属」が多数でした。

※比重(塩分濃度)は塩分濃度計(ATAGO MASTER-S/Mill α)で測定し、値は‰(パーミル)表記とさせていただきます。
南伊勢町沿岸域の海水の塩分濃度は33‰前後が基準となります。